ふれあい広場

手で取りたいなァ

秋真っ盛りの季節、市内各地では地区レクリエーションが開かれました。岡崎地区では子供たちが参加する競技が沢山あり、一日中、健康的な笑顔でいっぱいでした。

サークル掲示板

●パッチワーク仲間に

富士見パッチワークでは、一緒に楽しむ仲間を募集しています。

▽日時　毎月第1・第3火曜日、午前10時～12時
▽場所　富士見公民館
▽問い合わせ先　同会の伊藤良子☎（34）2116

●ちびっ子体操を

とびうお体操クラブでは運動好きな小学生を対象に会員を募集しています。

▽日時　毎週金曜日、午後5時～6時30分
▽場所　総合体育館
▽会費　月三千円
▽問い合わせ先　同会の武田晴信☎（78）8482

●吹奏楽の団員に

湘南シーウィンドアンサンブルでは、楽器の吹ける仲間を募集しています。

十八歳以上の経験者で楽器をお持ちの方、大歓迎。

▽練習日時
・毎週火曜日、午後6時～9時
・月2回の日曜日、午後1時～5時
▽場所　青少年会館、中央公民館
▽問い合わせ先　同団の西田崇☎（33）0867

●ミニバスケットを

見附台ミニバスケットボールクラブでは、会員を募集しています。未経験者も大歓迎します。

▽対象　小学4～5年生の男女
▽練習日時　毎週土曜日の午後、2時間程度
▽場所　中原小学校ほか
▽入会金　三千五百円（チームシャツ代など）
▽会費　月五百円
▽問い合わせ先　にしきスポーツ☎（22）5646

●日本舞踊の講座に

花祥会親睦（ぼく）の集いでは、基本を正しく学ぶ講座を開きます。

▽日時　毎月第3火曜日、午後6時～8時30分
▽場所　市民センター和室
▽会費　月千五百円
▽問い合わせ先　同会の花月兼美八☎（21）6060

●親子で遊ぼう

コミュニティ保育連絡会では、子育てアドバイザーを講師に招き、遊びの講習会を開催します。

▽日時　10月24日（火）午前10時～11時30分
▽会場　青少年会館
▽対象　親と1歳以上の幼児
▽定員　親子50組
▽持ち物　新聞紙、名札（子供用）
▽問い合わせ先　同会の北村一十美☎（58）7303

●健康講座を開く

新日本婦人の会平塚支部では骨粗しょう症予防についての講座を開催します。

▽日程　10月22日（日）
▽時間　午前10時～12時
▽場所　中央公民館和室
▽問い合わせ先　同支部の中川アキ☎（31）9280

●ふれあい懇談会に

親子のより良い関係をめざす子育て懇談会です。

▽日程　毎月第4金曜日
▽時間　午前10時～12時
▽場所　花水公民館
▽問い合わせ先　高橋倉子☎（34）3143

●初心者速記講座に

▽日程　10月24日～12月26日の毎週火曜日（全10回）
▽時間　午後7時～9時
▽場所　青少年会館
▽参加費　四千円（教材費を含む）
▽申し込み先　速記サークル「はまゆう」の相純子☎（58）8469（午後7時以降に）

●秋のコンサートを

平塚フィルハーモニー管弦楽団では、室内楽と管弦楽のコンサートを開催します。ぜひご来場を。

▽期日　10月29日（日）
▽時間　午後2時開演
▽会場　市民センター
▽曲目　スッペ／軽騎兵序曲、ハイドン／交響曲第94番「驚愕（がく）」ほか
▽入場料　五百円
▽問い合わせ先　同楽団の鳥海幸雄☎（33）6581

●コーラスの会員に

まどかコーラスでは会員を募集しています。

▽日時　毎週金曜日、午前9時30分～12時
▽場所　青少年会館
▽会費　月四千円
▽問い合わせ先　同会の粉川房子☎（33）7376

◎サークル掲示板

サークルや団体の掲示板としてご利用いただくみなさんのページです。会員募集、イベント案内などにお気軽にご利用ください。

・送り先　〒254平塚市浅間町9－1　平塚市広報広聴課「サークル掲示板」係（内線314）

お譲りします

◇**譲ります**　①**有料**　A型ベビーカー、ベビーキャリー、ベビーラック、ママコート、男児服、女児服、女児靴（17cm）、だっこひも、マタニティドレス、調乳ポット、ガラステーブル、こたつ、電動あんま器、ビデオデッキ、ファンヒーターガード、編み機、ゴルフセット、子供用バイオリン、一輪車　②**無料**　歩行器、チャイルドシート、ベビーバス、ベッドメリー、ジャングルジム、セミダブルベッド、事務机、小型ステレオ、石油ストーブ、譜面台、柔道着、幼児用教材、26インチ自転車

◇**譲ってください**　B型ベビーカー、ハイラックチェア、ハイチェア、ベビーフェンス、男児ベビー服、女子幼稚園制服、書棚、滑り台、ぶらんこ、七五三着物、げた箱、衣類乾燥機の台、家庭用パン焼き機、掃除機、冷蔵庫、全自動洗濯機、パソコン、ワープロ、ファックス、剣道防具一式、剣道着、ピアニカ、健康器具（室内自転車）、自転車、子供用自転車、50ccバイク、自動車用タイヤ（13インチ）、テレビ

▽問い合わせ先　地域づくり課市民生活係（内線263）

私のたからもの ▶19◀

古い電話機

古尾谷アイ子さん（横内）

黒いダイヤル式の電話機が私の宝物です。二十五年前、自然豊かなこの地に店を出しました。

のをプレゼントしてくれました。思いがけなかっただけにとてもうれしく感じました。

しばらくは兄の所と間違って、義兄が使っていたものと兄は気が合うようで、楽しそうに飲み明かすこともありました。そんな兄の突然の死という悲しい知らせも、この電話で受けました。四十五歳の若い旅立ちでした。

いろいろな思い出と一緒に頑張ってきたこの電話機は、民営化されたNTTからいただきました。

今はプッシュホンに店番をまかせ、床の間でのんびりしてもらっています。

◇

みなさんが大切にしているものを紹介するコーナー。紹介文を三百字程度にまとめてお送りください。

▽送り先　〒254平塚市浅間町9－1　平塚市広報広聴課「私のたからもの」係

多額の借金で電話など考えもしなかった私たちに、「店には必要なもの」と言って、義兄が使っていたものを

十人兄弟の末っ子の主人の死という悲しい知らせも、

教育相談

子犬を育てる

不登校の子供に代表されるような傷ついた子供たち、その子たちが立ち直っていく過程の中で自発的に子犬などの小動物を飼って育てることがしばしばあります。子犬を育てることで慰められ、力を得ているようです。そのようなわけで「子供に子犬を飼わせたら良くなるでしょうか?」という質問を時々受けることがあります。

子犬が役に立っていることは確かでしょう。ただし人はモノではありませんから、こうしたらこうなるというように、右から左へ事を運べるものではありません。人の気持ちを何かで操縦することはできないことですし、それほど単純ではないのです。

子供の心の変化は、天気に似ているかも知れません。低気圧が近付いてくると波が高くなります。そして雨が降り出します。だからといって、波が高くなったから雨が降る、とは限りません。そのことを履き違えると、海水をかき回して波を起こし雨を降らせようとする、ということに似た過ちを犯しかねません。

子犬を育てる理由は様々に考えられますが、強いて言えば、傷がいやされていく中で自分自身に何か新しいものを感じ取り、それを育てていく経過と、子犬を育てる経過とを重ね合わせているからかも知れません。私たちは、子供の心の中の子犬が育っていけるように、静かで暖かな気持ちを持ち続けていたいものです。

☆**子ども教育相談センター**
崇善小学校北側☎（36）6012

救急車は正しく利用しよう

救急車の出動件数が増加しています。今年に入って9月30日現在で5,426件の救急出動をしていますが、これは昨年同期と比べ250件も増加しています。

救急車を利用できるのは病院へ緊急に搬送する必要のある次の場合です。

①火災、地震などの災害で傷病者が出た
②交通事故や、駅などの不特定の方が出入りする場所で事故が発生した
③急病、やけど、ガス中毒などでほかに適当な搬送手段がない等

119番は火事と救急専用です

火災発生場所や救急病院などの問い合わせは、☎21-3340へお願いします。

広聴パトロール　あなたの声を

市民のみなさんのご意見やご要望などを個別にお聴きし、市政に反映させます。お気軽にご利用ください。

◇10月17日（火）
・14時～16時　崇善公民館

◇10月18日（水）
・14時～16時　松原公民館

◇問い合わせ先　広報広聴課広聴担当（内線355）

ヘルシーライフ ●HEALTHY● ●LIFE●

◎保健センター　平塚市中里34―17　☎34―0311
◎平塚保健所　平塚市豊原町6―21　☎32―0130

母親父親教室

■11月の日程と内容
前期（妊娠6か月までの方）
6日　歯の衛生、妊婦体操
13日　妊娠中と産後の栄養、調理実習と昼食の試食
17日　妊娠中のからだと生活、赤ちゃんの育て方
後期（妊娠8か月以降の方）
20日　お産の進み方と産後の過ごし方、呼吸法
24日　赤ちゃんのおふろ（お父さんもご参加を）
■時間　午後1時30分～4時ただし、13日は午前10時30分～午後2時
■会場　保健センター
■持ち物　母子健康手帳、筆記用具、歯ブラシとコップと手鏡と牛乳パック（6日）、スラックス（6日と20日）、エプロンと三角巾（13日）、手ふきタオル（13日と24日）

育児相談

■対象　乳幼児
■相談日　毎週水曜日
■時間　午前9時30分～10時30分
■会場　保健センター
■内容　体重測定、栄養、病気、育て方、予防接種のことなど
■持ち物　母子健康手帳

乳幼児健康診査

■受付　午後1時～2時
■会場　平塚保健所
■持ち物　母子健康手帳、筆記用具、歯ブラシ（1歳6か月児のみ）
【11月の3か月児】
・1日　7年7月1日～10日
・22日　7年7月11日～20日
・29日　7年7月21日～31日
【11月の1歳6か月児】
・7日　6年5月1日～10日
・14日　6年5月11日～20日
・21日　6年5月21日～31日
【11月の3歳児】
・2日　4年9月1日～10日
・16日　4年9月11日～20日
・30日　4年9月21日～30日

虫歯予防教室

■対象　11月中に8か月から1歳になる乳幼児のお母さん
■日時　11月9日　午前10時～11時
■会場　平塚保健所
■持ち物　母子健康手帳、筆記用具

お誕生前健康診査

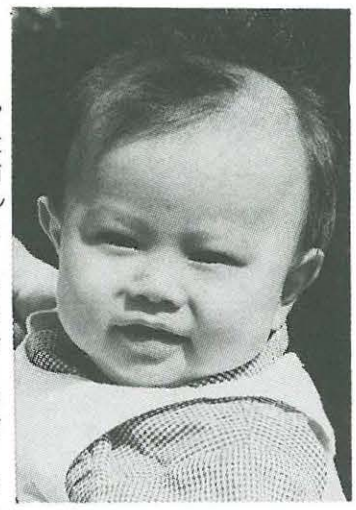
生後10か月から1歳未満の乳幼児が受ける健康診査。
母子健康手帳を持参のうえ指定の医療機関で受診を。

乳幼児歯科相談

■対象　2歳6か月までの乳幼児
■会場　平塚保健所
■相談日　11月6日、20日
■時間　午前9時～10時
■申し込み　電話で平塚保健所へ

赤ちゃんのステージ

小西広夢（こにしひろむ）ちゃん



☆平塚市桃浜町23―2　大東通信機株式会社にお勤めの小西利男さん（39歳）と加代子さん（33歳）の次男。平成7年2月12日生まれ。身長68cm、体重7.7kg。
いつもにこにこしている広夢ちゃん。お父さんに入れてもらうお風呂（ふろ）が大好き。あまり気持ちが良いので「んーあー」とお話しています。
小学校2年生の直樹お兄ちゃんは弟ができて大喜び。ついかわいがりすぎてお母さんがハラハラすることも。
名前のとおり大きな夢をもってやさしい子に育ってねとお父さんお母さん。

募集　はがきに赤ちゃんの名前、性別、生年月日と両親の住所、氏名、年齢、電話番号、会社名を記入のうえご応募ください。対象は1歳未満の赤ちゃんです。応募されたはがき（1日掲載分は1日～15日締め切り、15日掲載分は16日～月末締め切り）は、抽選により広報紙に掲載します。今回は18人応募。
〒254平塚市浅間町9―1　平塚市広報広聴課「赤ちゃんのステージ」係

予防接種●11月カレンダー

赤ちゃんの健康メモ

健康診査

ヘルシー教室に

市では、健康体操を学ぶ教室を開きます。運動のできる服装でご参加を。
▽日程　11月1日（水）
▽時間　午前10時～12時
▽場所　花水公民館
▽持ち物　バスタオル、運動靴
▽申込期限　10月20日（金）
▽申し込みおよび問い合わせ先　保健センター☎（34）0311

エイズ検査を

▽日程　10月19日、26日、11月2日、9日、16日（いずれも木曜日）
▽時間　午前9時～11時
▽場所　平塚保健所
▽内容　相談と検査
▽費用　無料
▽申し込み先　平塚保健所☎（32）0130・予約制

日本脳炎予防接種の延期を

市内医療機関で実施している日本脳炎予防接種は、現在ワクチンが品切れとなっているため、平成七年度については各医療機関手持ちのワクチンが無くなった時点で中止します。
ご迷惑をお掛けしますが、平成八年四月から再開しますので、三月から各医療機関にご予約願います。
▽問い合わせ先　健康課予防係（内線260）

肝炎ウイルス検査の受診を

保健所では、B型・C型肝炎ウイルスの有料検査を実施しています。これらのウイルス肝炎は慢性化しやすく、肝硬変や肝臓がんといった重傷の肝臓病に関連しています。
特に過去、手術や輸血を受けた方は、一度検査を受けてみてください。
▽検査項目と料金
・HCV抗体価精密測定、1項目1件につき二千四十円
・血液採取、1回につき九十円
▽問い合わせ先　平塚保健所☎（32）0130

歯ぐきの検診

▽日時　10月31日（火）午前9時～10時30分
▽場所　平塚保健所
▽対象　妊婦および50歳未満の方
▽持ち物　母子健康手帳（妊婦の方）、普段使っている歯ブラシとコップ
▽申し込み先　平塚保健所☎（32）0130・予約制

シルバー・ヘルス

心の健康相談

【老人痴呆（ちほう）疾患相談】
▽日時　10月25日（水）午後1時30分～4時
▽会場　平塚保健所
▽対象　お年寄りの物忘れなど痴呆に悩んでいる方
【心の健康相談】
▽日程　10月17日、24日、11月1日、10日
▽時間　午後1時30分～3時30分
▽会場　平塚保健所
▽対象　心の悩み、ノイローゼ、アルコールなどの悩みを持つ本人、家族
▽相談担当者　精神科医師、ケースワーカー（訪問も可）
※申し込みおよび問い合わせ先　平塚保健所☎（32）0130・予約制

育児なんでも百科

九～十か月のころ

赤ちゃんは、九から十か月ともなると体重は以前のようには増えず、少しスマートになってきます。ハイハイやつかまり立ち、伝い歩きなどをし、行動範囲が広がってきます。指先も器用になり親指と人差し指で小さい物がつかめ、それを口に運ぶ動作が目立ちます。
感情の表し方も豊かになり、大人の関心を自分に向けようとします。「いないいないバー」などと親子の交流を喜び、「バイバイ」と手を振り、人のまねをするようになります。
この時期は、前述のように移動ができ、好奇心も強くなるので事故も起こしやすくなります。安全確保は最優先ですが、自主性や探索行動の芽を摘んでしまわないよう、必要な空間と機会は用意してあげましょう。日常生活では、努めて言葉掛けや遊び相手になるなど、交流の場を持つことも大切なことです。
離乳食は一日三回で、栄養の主体は乳汁から食事に移ります。離乳が順調であれば断乳を心掛けましょう。
この時期、目が離せない大変な時ですが、かわいい盛りでもあるので一緒に遊んであげましょう。（健康課）

夢を語る。21世紀の平塚市と東海大学
交流事業10周年記念論文・作文の募集

今年は平塚市と東海大学が交流提携を結んでから10年目にあたります。そこで、これからの地域と大学の交流をよりよいものとするため、論文・作文を募集します。
◇**テーマ**　「夢を語る。21世紀の平塚市と東海大学」
◇**応募資格**　市内にお住まい、通学またはお勤めしている方
◇**応募規定**　①1人1点、②原稿用紙に800字程度
◇**応募方法**　住所、氏名、性別、勤務先または学校名、学年（年齢）、電話番号を記入して、〒254 平塚市浅間町9-1 平塚市企画部企画調整課へ郵送する。
◇**締め切り**　11月17日（金）
◇**問い合わせ先**　企画調整課☎23-1111（内線323）

手をつなごう　はじける若さ　笑顔の輪

浅間祭（せんげんさい）を開催します

◇**日時**　10月21日（土）正午から22日（日）午後3時30分まで
◇**会場**　青少年会館と文化センター広場
◇**内容**
・**屋外ステージ**　バンドの演奏やダンスの発表など
・**広場**　ビーチボールを使ったバレーボール大会やもぎ店の出店など
・**室内**　会館利用団体による展示やお茶会、陶芸教室、人形浄瑠璃（じょうるり）の上演など
◇**問い合わせ先**　青少年会館☎32-7029

広報手帳

◆福祉の講習会が

▽日程　10月24日（火）～11月14日（火）全4回
▽時間　午後1時30分～3時30分
▽会場　福祉会館
▽定員　20人（先着順）
▽内容　基礎点字講座
　申し込みおよび問い合わせは、社会福祉協議会☎（33）2333へ。

◆秋の大学祭へ

東海大学と神奈川大学で、大学祭が開かれます。期間中は、講演会や各種イベントが多数開催されます。ぜひお出掛けください。

【東海大学建学祭】
▽日程　10月31日（火）～11月4日（土）

【神奈川大学平塚祭】
▽日程　11月4日(土)、5日(日)
▽内容　会場は湘南校舎松前記念館

【コンサート　風はサラエボから】
▽日時　10月25日（水）午後5時～6時30分
▽出演　ヤドランカ氏（サラエボ五輪テーマソング歌手）

【大学のあるまち　平塚】
▽日時　11月21日（火）午後5時～6時45分
▽講師　平塚市長　吉野稜威雄
　問い合わせは、同委員会☎（58）1211内線5509へ。

◆労働相談会開く

県湘南労働センターでは、平塚市との共催で労働問題の不安や悩みにこたえる労働相談会を開きます。

【パートセミナー】
▽日時　11月9日（木）午前10時～11時30分
▽会場　市役所B会議室
▽内容　知っておきたいパート労働Q&A
▽講師　弁護士　黒岩容子氏
▽定員　30人
※託児希望者は、11月7日（火）までに申し込みを

【特別総合労働相談会】
▽日時　11月9日（木）午前10時～午後4時
▽会場　市役所市民ホール
▽内容　解雇、賃金不払いなどの労働問題
　問い合わせは、同センター☎0467（85）1171へ。

◆人権講演会開く

▽日時　11月16日（木）午後1時～4時30分
▽会場　中央公民館ホール
▽内容　講演「いのちと人権を守る」国境なき医師団の現場から、フィルム上映
▽講師　国境なき医師団総裁フィリップ・ビベルソン氏
※入場自由
　問い合わせは、横浜国際人権センター☎045（261）3855へ。

◆自然に親しもう

県立湘南青少年の家では、親子で参加するファミリースクールを開きます。
▽日時　11月12日（日）午前10時～午後3時30分
▽会場　県立湘南青少年の家
▽対象、定員　親子で合計40人（先着順）
　申し込みおよび問い合わせは、同青少年の家☎（61）0676へ。

◆腎移植を考える

▽日時　10月22日（日）午後1時30分～4時
▽会場　ひらつかスカイプラザ（MNビル11階）
▽内容　講演「腎臓移植システムについて」、移植者体験発表、パネル展示
　問い合わせは、県保健予防課☎045（201）1111内線5053へ。

◆国有財産の売り払い

関東財務局横浜財務事務所では、国有地の入札を予定しています。入札参加希望の方は照会してください。
▽入札日時　11月1日（水）午後1時10分～
▽入札物件
①平塚市真土字十七ノ域172６－1（437・58㎡）
②平塚市平塚3－2443－4外1筆（656・00㎡）
▽照会先　同事務所☎045（681）0931

◆健康講座を開く

▽日時　10月25日（水）午後2時～3時30分
▽会場　済生会平塚病院
▽内容　街の薬局と病院の薬局
※入場無料
　問い合わせは、同病院医事課☎（31）0520へ。

◆平塚保健所から

県では、今年三月に小規模水道と小規模受水槽に関する条例を制定し、衛生管理についての規制を設けました。この条例は七月から施行されています。対象となる水道・受水槽は、保健所の確認または届け出が必要となります。
▽対象
①小規模水道　地下水などを百人以下の居住者に供給する水道（井戸から引いた水道を使うアパート、住宅地など）
②小規模受水槽　ビル・マンションなどに設置される10㎥以上の受水槽で上水道から水の供給を受けるもの
※①②とも、1戸の住宅にしか供給しないものは除外
　問い合わせは、平塚保健所環境衛生課☎（32）0130へ。

◆技術校で受講生を

平塚高等職業技術校では、再就職を希望する女性のための短期講座を開きます。
▽期間　平成8年1月9日（火）～19日（金）全8回
▽時間、定員
・午前の部（8時50分～12時）10人
・午後の部（1時～4時10分）10人
▽対象　女性

◆技術校で受講生を

平塚高等職業技術校では、再就職を希望する女性のための短期講座を開きます。
▽期間　平成8年1月9日（火）～19日（金）全8回
▽時間、定員
・午前の部（8時50分～12時）10人
・午後の部（1時～4時10分）10人
▽対象　女性

◆中小企業の研修を

中小企業大学東京校では、平成七年度の中小企業者研修講座を開きます。
▽コース　経営トップセミナー、生産性向上のための自動化設計技術、CAD／CAMを軸にした設計と製造の効率化など
　パンフレットの請求など詳しくは、同校☎0423（64）1191へ。

◆十年旅券が誕生

現在、有効期限五年のパスポート（旅券）に新たに有効期限十年の旅券が誕生します。二十歳以上の方は、五年または十年の旅券いずれかを選択できます。
▽手数料
・10年旅券　一万五千円
・5年旅券　五千円
▽申請用紙の変更　11月1日以降、現在の申請用紙は使用できなくなります
　問い合わせは、神奈川県パスポートセンター☎045（671）7201または同センター県央支所☎0462（23）8671へ。

●みどり基金

みどり基金は、緑化団体の助成などに使われます。ご協力を。
　問い合わせは、みどり公園課みどり推進係（内線425）へ。
（敬称略）
・チュリス自治会　一万円

あたたかい心

社会福祉基金は、地域福祉のボランテア助成などに使われます。
　問い合わせは、社会福祉協議会☎（33）2333へ。
（敬称略）

▽**社会福祉基金**　・平塚市資源回収協同組合　一万五千七十円、十二人会　一千円、高砂香料工業平塚工場　三万六百五十二円、沼田光憲・憲次　三千円、橋本春彦　十万円、湘南競輪労働組合・湘南競輪退職者の会　八万千五百十九円、日本競輪選手会南関東地区本部　十七万三千五百円、林屋酒店　五千九百六十三円、福祉芸能の集い実行委員会　十七万六百八十七円、九条一也　三万円、福祉会館窓口募金箱　六千四百五十八円、匿名　七千四十四円
▽**児童福祉へ**　・匿名　一千円
▽**社会福祉へ**　・磯崎輝夫　二千円
▽**交通遺児へ**　・平塚帝会　四万九千三百四十五円

声のひろば

リサイクル自転車の購入方法は

Rマークの指定店で

リサイクル自転車はRマークのお店で

質問　放置自転車を自転車店が整備

放置自転車をしし、一般の人に販売していると聞きましたが、どこの店で売っているのか分かりません。
　もっとPRしてもらえないでしょうか。
（横内　鈴木真理子さん）

お答え　駅周辺に放置された自転車の保管期限は二か月となっています。持ち主の分かる自転車については、お知らせをしていますが、引き取りに来られない方が多くいます。
　保管期限の過ぎたものについて、以前は廃棄をしていましたが、資源の有効利用と、ものを大切にすることを訴えるため、神奈川県自転車商協同組合のご協力を得て、リサイクル自転車として販売しています。
　現在、市内各地域に三十六の販売店がありますが、取扱店は店頭にRマークのステッカーが貼ってあります。販売価格は最高九千円（消費税は別途）となっています。ただし、ランプ、荷かごなどの交換は実費がかかります。なお、売り上げ金の一部は、交通遺児援護事業に寄付されています。
　リサイクル自転車の防止にご協力をお願いします。
（交通安全課）
※市へのご意見、ご要望はお気軽に広報広聴課広聴担当（内線355）にお寄せください。

石碑を訪ねて

平塚の歴史を読む

三郡共立学校発祥の地の碑

宗信寺境内の碑

平塚市の金目地区が、その文化水準の高さから明治の文化村と呼ばれたと記述したことがあります。その理由の一つは、「地域社会に根づいた地域のための教育活動」に情熱を傾け、推進した大勢の人々がいたことによります。
　神奈川県に県立中学校（旧制）が開校されるのは、明治三十年の第一中学校（希望ケ丘高校）、同三十三年の高等女学校（平沼高校）、同三十四年の第二中学校（小田原高校）、同三十五年の第三中学校（厚木高校）と、その多くが明治三十年代に入ってからでした。それより早く、県下公立中学校の設立計画は明治十年代に入り活発化し金目村がその舞台になったのです。
　明治十二年十月、相模六郡は共営で公立小田原中学校（同十三年津久井郡は六郡を脱退、その後五郡共立学校となる）の創設を計画、県に出願し許可されます。しかし、この小田原に開校した五郡共立学校は、長続きせず、同十七年二月には、廃校してしまいます。
　ところで、当時は、県下の自由民権運動がもっとも高揚した時代でした。大住淘綾郡長山口佐七郎をはじめ、金目村宮田寅治・森鉄三郎・猪俣道之輔、足柄上郡長中村舜次郎らは名の知れた民権家であり、五郡共立学校の設立時にも重きをなした人々でした。また、当時は農村不況と、農民の騒擾（そうじょう）事件が頻発した時代でもありました。
　そうしたことから郡民の負担加重と生徒数の減少から五郡共立学校が廃校に追い込まれるや、先の民権家はこれを遺憾とし、県の認可を得て、修業年限三年、英・漢・数三科を教授する三郡共立学校を大住郡金目村坪之内宗信寺に設立します。時に明治十九年五月のことでした。
　以後、この三郡共立学校は、「二郡共立学校」「中郡共立学校」などと改称され、現在の県立平塚農業高校や県立秦野高校に発展します。「発祥の地」の碑は、秦野高校創草百年、創立六十周年を記念し、昭和六十一年十月、宗信寺境内に建立されました。
（博物館主任学芸員土井浩）